

令和元年 11 月 25 日

学生・企業の接続において長期インターンシップが与える効果の文科省調査案

文部科学省高等教育局学生・留学生課

【調査目的】

インターンシップの望ましい在り方については、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省の三省が合同で「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」において示しているところだが、実際のインターンシップの在り方は多種多様な状況にある。殊に、いわゆる「ワンデーインターンシップ」も含め、事実上は企業説明会もしくは実質的に採用選考過程となっているものも多く存在すること、このため、就職活動の一環としてインターンシップに参加することが想定される。

こうした現状を踏まえ、就職・採用活動に関連して実施されているインターンシップについて、その実態等を把握し、今後の時代にふさわしい学生と企業の就職・採用の在り方について検討を行うための参考資料を得るため、調査を実施する。

(学生向け)

○経験したインターンシップが、その経験期間に応じて、その後の学修行動（大学外、大学内）や大学生活、大学外での行動にどのような影響を与えるかを調査する。

(大学向け)

○学生のインターンシップ参加が、大学の学事歴にどのような影響を与えたかについての調査及び、教育的効果の高いインターンシップ・比較的長い期間のインターンシップが、その他インターンシップと称して行われているものに比べてどのような特徴的な効果が現れているかを調査する。

【調査手法】

①学生の実態

- ・大規模大学へのヒアリング（5校程度）
- ・教育的効果の高いインターンシップの開発・実施に注力している大学（キャリアセンター）へのヒアリング（5校程度）
- ・学生（大学四年時、就職先が決定している学生を想定）への web アンケート調査（5千名程度。そのうち一週間以上のインターンシップ経験者数百名程度。）

②大学担当者が把握する学生の動向

- ・キャリアセンター担当者へのアンケート調査

【質問事項】（詳細は別紙参照）

○学校、学生の属性（学校種別、設置学部、所在地、規模など）

○参加しているインターンシップの概要（期間、内容、実施形態など）

○インターンシップ参加の目的

○インターンシップに参加したことへの感想（当初考えていたものと参加後の比較）及びその理由

○インターンシップ参加によるその後の行動の変化

○インターンシップが学業（授業参加、学修時間の確保、その後の学修行動やキャリア感の醸成）や学生生活（クラブ・サークル、アルバイト等）に対して影響を及ぼさない適切な時期・期間

【御意見いただきたい事項】

質問事項全般について、インターンシップの効果を明らかにするために追加すべき、あるいは削除すべき質問事項はあるか。

就職・採用活動の一環として実施される インターンシップの実態に関するアンケート（学生）

文部科学省 高等教育局 学生・留学生課
独立行政法人 日本学生支援機構

《本アンケートの目的》

インターンシップの望ましい在り方については、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省の三省が合同で「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」において示しているところですが、実際のインターンシップの在り方は多種多様な状況にあります。殊に、いわゆる「ワンデーインターンシップ」も含め、事実上は企業説明会もしくは実質的に採用選考過程となっているものも多く存在すること、このため、就職活動の一環としてインターンシップに参加する学生が存在することが想定されます。

こうした現状を踏まえ、就職・採用活動に関連して実施されているインターンシップについて、実態等を把握し、今後の時代にふさわしい学生と企業の就職・採用の在り方について検討を行うための参考資料とさせていただきます。本アンケートを実施いたします。

※本アンケートは、個人名は一切公表、公開されることはありません。

※各設問についての回答は、記入者ご自身の意見、考えで構いません。

【在学している大学の状況について】

以下の項目について、該当する数字を○で囲んでください。

（学校種別）

1. 国立大学 2. 公立大学・短期大学 3. 私立大学・短期大学 4. 高等専門学校

（設置している学部について） ※院・学部(学科)の内容に一番近いもの全てを選択してください。

1. 人文科学 2. 社会科学 3. 理学 4. 工学 5. 農学 6. 医学、歯学、看護学
7. 薬学 8. 保健（医学、歯学、看護学、薬学以外） 9. 商船 10. 家政 11. 教育
12. 芸術 13. その他（ ）

（所在地）

1. 北海道・東北 2. 関東（東京都以外） 3. 東京都 4. 中部 5. 近畿 6. 中国・四国 7. 九州・沖縄

（卒業対象学年の学生数）

1. 100名未満 2. 100名以上～500名未満 3. 500名以上～1,000名未満 4. 1,000名以上～2,000名未満
5. 2,000名以上～4,000名未満 6. 4,000名以上～

※大学院を設置する大学については「学部生＋大学院生（修士課程・専門職学位課程）」の卒業・修了対象学年の学生数を選択してください。

【インターンシップについて】

※今回のアンケートは就職・採用活動の一環として実施されているインターンシップの実態等を明らかにするために行うものですので、「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」で示されているインターンシップだけではなく、インターンシップという名称で実施されている活動についてご記入ください。

(問1) 在学中にインターンシップに参加されましたか。(単一回答)

- ①インターンシップ参加経験があり、その企業に新卒で入社する予定である
- ②インターンシップ参加経験があり、その業界に新卒で入社する予定である
- ③インターンシップ参加経験があり、他業界に新卒で入社する予定である
- ④インターンシップには参加していない
- ⑤その他 (自由回答)

(問2) 参加されたインターンシップ全ての参加期間を教えてください。(複数回答)

- ①1日 ②2日 ③3日以上1週間未満 ④1週間以上2週間未満 ⑤2週間以上1カ月未満
- ⑥1カ月以上3カ月未満 ⑦3カ月以上

(問2-2) 問2のうち、①から③を選んだ方の中で最も日数が短かった期間について教えてください。(単一回答)

- ①1日 ②2日 ③3日以上1週間未満

回答後 ⇒ 問3へ

(問2-3) 問2のうち、④から⑦を選んだ方の中で最も日数が長かった期間について教えてください。(単一回答)

- ①1週間以上2週間未満 ②2週間以上1カ月未満 ③1カ月以上3カ月未満 ④3カ月以上

回答後 ⇒ 問11へ (該当ない場合は問21へ)

(問3) インターンシップの内容を教えてください。(複数回答)

- ①企業の説明 (座学) ②業界の説明 (座学) ③入社後の業務説明 ④社員に対する質問会
- ⑤新規事業についてのワークやディスカッション ⑥社会課題やテーマについてのワークやディスカッション
- ⑦検討した事業・課題についての発表・プレゼンテーション ⑧企画・提案型の特別プロジェクト
- ⑨企画・実行型の特別プロジェクト ⑩実際の業務シミュレーション・実習・研修・体験
- ⑪職場や工場の見学 ⑫業務の同行・同席 ⑬補助的業務の一部を経験 ⑭基幹業務の一部を経験
- ⑮キャリアに関する研修 ⑯学生の就職活動支援 ⑰実施した内容の振り返り ⑱その他 (自由回答)

(問4) インターンシップの参加目的を教えてください。(複数回答)

- ①業界の理解 ②企業の事業内容の理解 ③入社後実際に携わる具体的な業務内容の理解
- ④企業・職場の雰囲気把握 ⑤仕事の理解 ⑥自分のスキル見極め ⑦自分自身のキャリア感の明確化
- ⑧内定獲得 (採用直結) ⑨社会人との人脈構築 ⑩他の就職活動生との人脈構築 ⑪大学等の単位取得
- ⑫報酬 ⑬明確な目的はなかったが他の学生が参加しているため ⑭特に無し ⑮その他 (自由回答)

(問5) インターンシップの形態を教えてください。(単一回答)

- ①企業主催のインターンシップ ②大学等の正規授業科目
- ③授業科目ではないが、学校行事や課外活動等学生生活の一環 ④その他 (自由回答)

(問6) インターンシップの参加時期を教えてください。(単一回答)

- ①大学2年生以前 ②大学3年生4～6月 ③大学3年生7～9月 ④大学3年生10～12月
- ⑤大学3年生1～3月 ⑥大学4年生4～6月 ⑦大学4年生7～9月 ⑧大学4年生10～12月
- ⑨大学4年生1～3月 ⑩大学院1年生4～6月 ⑪大学院1年生7～9月
- ⑫大学院1年生10～12月 ⑬大学院1年生1～3月 ⑭大学院2年生4～6月
- ⑮大学院2年生7～9月 ⑯大学院2年生10～12月 ⑰大学院2年生1～3月 ⑱分からない

(問7) 参加されたインターンシップに参加してよかったでしょうか。(単一回答)

- ①強く思う ②そう思う ③どちらともいえない ④そう思わない ⑤全くそう思わない

(問8) そのように思った理由について教えてください。(問7で①、②と回答した方に質問)(単一回答)

- ①将来のキャリアプランが明らかになった ②自分が本当にやりたいことがわかった
③社会に出たら達成したい具体的な目標ができた ④興味のある業界・企業・仕事内容の絞り込みができた
⑤自分の強み・弱みを知ることができた ⑥採用に直結した ⑦その他

(問9) 参加されたインターンシップは当初考えていたものに比べてどのような感想を持ちましたか。(単一回答)

- ①非常に満足 ②満足 ③どちらともいえない ④やや不満 ⑤不満

(問10) 問9で④、⑤を選んだ場合、どのような理由からですか。(単一回答)

- ①企業が広報していた内容と違って、採用との結びつきの強いインターンシップだった
②企業が広報していた内容と違って、採用との結びつきが弱いインターンシップだった
③仕事が十分に理解できる内容ではなかった
④社員とのコミュニケーションが十分にとれるものではなかった ⑤当初の想定よりも労力がかかった
⑥周囲の参加者との関係がうまくいかなかった ⑦企業の雰囲気当初の想像と違った
⑧フィードバックがなかった ⑨自分の専門性を活かせなかった
⑩企業からのフォローが十分でなく、プログラムの意義等が十分理解できなかった ⑪その他(自由記載)

(問11) インターンシップの内容を教えてください。(複数回答)

- ①企業の説明(座学) ②業界の説明(座学) ③入社後の業務説明 ④社員に対する質問会
⑤新規事業についてのワークやディスカッション ⑥社会課題やテーマについてのワークやディスカッション
⑦検討した事業・課題についての発表・プレゼンテーション ⑧企画・提案型の特別プロジェクト
⑨企画・実行型の特別プロジェクト ⑩実際の業務シミュレーション・実習・研修・体験
⑪職場や工場の見学 ⑫業務の同行・同席 ⑬補助的業務の一部を経験 ⑭基幹業務の一部を経験
⑮キャリアに関する研修 ⑯学生の就職活動支援 ⑰実施した内容の振り返り ⑱その他(自由回答)

(問12) インターンシップの参加目的を教えてください。(複数回答)

- ①業界の理解 ②企業の事業内容の理解 ③入社後実際に携わる具体的な業務内容の理解
④企業・職場の雰囲気の把握 ⑤仕事の理解 ⑥自分のスキル見極め ⑦自分自身のキャリア感の明確化
⑧内定獲得(採用直結) ⑨社会人との人脈構築 ⑩他の就職活動生との人脈構築 ⑪大学等の単位取得
⑫報酬 ⑬明確な目的はなかったが、他の学生が参加しているため ⑭特に無し ⑮その他(自由回答)

(問13) インターンシップの形態を教えてください。(単一回答)

- ①企業主催のインターンシップ ②大学等の正規授業科目
③授業科目ではないが、学校行事や課外活動等学生生活の一環 ④その他(自由回答)

(問14) インターンシップの参加時期を教えてください。(単一回答)

- ①大学2年生以前 ②大学3年生4～6月 ③大学3年生7～9月 ④大学3年生10～12月
⑤大学3年生1～3月 ⑥大学4年生4～6月 ⑦大学4年生7～9月 ⑧大学4年生10～12月
⑨大学4年生1～3月 ⑩大学院1年生4～6月 ⑪大学院1年生7～9月
⑫大学院1年生10～12月 ⑬大学院1年生1～3月 ⑭大学院2年生4～6月
⑮大学院2年生7～9月 ⑯大学院2年生10～12月 ⑰大学院2年生1～3月 ⑱分からない

(問15) インターンシップに参加してよかったでしょうか。(単一回答)

- ①強くそう思う ②そう思う ③どちらともいえない ④そう思わない ⑤全くそう思わない

(問16) そのように思った理由について教えてください。(問14で①、②と回答した方に質問)(単一回答)

- ①将来のキャリアプランが明らかになった ②自分が本当にやりたいことがわかった
③社会に出たら達成したい具体的な目標ができた ④興味のある業界・企業・仕事内容の絞り込みができた
⑤自分の強み・弱みを知ることができた ⑥採用に直結した

(問17) 参加されたインターンシップは当初考えていたものに比べてどのような感想を持ちましたか。(単一回答)

- ①非常に満足 ②満足 ③どちらともいえない ④やや不満 ⑤不満

(問18) 問17で④、⑤を選んだ場合、どのような理由からですか。(単一回答)

- ①企業が広報していた内容と違って、採用との結びつきの強いインターンシップだった
②企業が広報していた内容と違って、採用との結びつきが弱いインターンシップだった
③仕事が十分に理解できる内容ではなかった
④社員とのコミュニケーションが十分にとれるものではなかった ⑤当初の想定よりも労力がかかった
⑥周囲の参加者との関係がうまくいかなかった ⑦企業の雰囲気が当初の想像と違った
⑧フィードバックがなかった。 ⑨自分の専門性を活かせなかった
⑩企業からのフォローが十分でなく、プログラムの意義等が十分理解できなかった ⑪その他(自由記載)

(問19) インターンシップに参加することで、大学での授業への参加及び履修といった学習行動などについて、どのように変化しましたか。次の各問にそれぞれ以下の①～⑤でお答えください。(各肢単一回答)

①あてはまる、②ややあてはまる、③どちらともいえない、④ややあてはまらない、⑤あてはまらないの5段階。

- ・大学での授業への参加及び履修の時間が増えた
- ・興味関心のある内容が絞られ(変わり)、履修する科目の傾向が変わった
- ・興味関心のある内容に対する学修時間が増えた
- ・大学外での学習行動(例えば、読書の機会や講演の聴取など)が増えた
- ・企業をはじめとした社会の仕組みへの関心が高まった
- ・資格試験などへの取組み意欲が増えた
- ・社会人などとの交流の機会が増えた
- ・自らのキャリア観が明確になった
- ・自らのキャリアにおいて優先したいことが明確になった
- ・クラブ活動もしくはサークル活動への参加時間が増えた
- ・アルバイトへの参加時間が増えた
- ・ボランティアへの参加意欲が増えた
- ・就職活動に対してネガティブなイメージを持った

(問20) 大学での学修へ良い影響（大学で学んだ内容をインターンシップで活かすとともに、今後大学で学ぶ内容を決定する）をもたらすために、望ましいインターンシップの時期はいつですか。（単一回答）

- ①大学2年生以前 ②大学3年生4～6月 ③大学3年生7～9月 ④大学3年生10～12月
⑤大学3年生1～3月 ⑥大学4年生4～6月 ⑦大学4年生7～9月 ⑧大学4年生10～12月
⑨大学4年生1～3月 ⑩ 大学院1年生4～6月 ⑪大学院1年生7～9月
⑫大学院1年生10～12月 ⑬大学院1年生1～3月 ⑭大学院2年生4～6月
⑮大学院2年生7～9月 ⑯大学院2年生10～12月 ⑰大学院2年生1～3月 ⑱卒業後 ⑲分からない
-

(問21) その他、インターンシップについての課題等、ご意見、お考えがありましたらお書きください。

※ご意見をご記入ください

*質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

就職・採用活動の一環として実施される インターンシップの実態に関するアンケート（大学）

文部科学省 高等教育局 学生・留学生課
独立行政法人 日本学生支援機構

《本アンケートの目的》

インターンシップの望ましい在り方については、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省の三省が合同で「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」において示しているところですが、実際のインターンシップの在り方は多種多様な状況にあります。殊に、いわゆる「ワンデーインターンシップ」を含め、事実上は企業説明会もしくは実質的に採用選考過程となっているものも多く存在すること、このため、就職活動の一環としてインターンシップに参加する学生が存在することが想定されます。

こうした現状を踏まえ、就職・採用活動に関連して実施されているインターンシップについて、実態等を把握し、今後の時代にふさわしい学生と企業の就職・採用の在り方について検討を行うための参考資料とさせていただきます。本アンケートを実施いたします。

※本アンケートは、大学名、個人名は一切公表、公開されることはありません。

※各設問についての回答は、大学としての見解ではなく、記入者ご自身の意見、考えて構いません。

【貴学の状況について】

以下の項目について、該当する数字を○で囲んでください。

（学校種別）

1. 国立大学 2. 公立大学・短期大学 3. 私立大学・短期大学 4. 高等専門学校

（設置している学部について） ※院・学部(学科)の内容に一番近いもの全てを選択してください。

1. 人文科学 2. 社会科学 3. 理学 4. 工学 5. 農学 6. 医学、歯学、看護学
7. 薬学 8. 保健（医学、歯学、看護学、薬学以外） 9. 商船 10. 家政 11. 教育
12. 芸術 13. その他

※「人文科学」、「社会科学」、「家政」、「教育」、「芸術」、「その他」を設置していると御回答いただいた大学等については、後ほどの設問で「文系」について、「理学」、「工学」、「農学」、「医学、歯学、看護学」、「薬学」、「保健（医学、歯学、看護学、薬学以外）」、「商船」を設置していると御回答いただいた大学等については、後ほどの設問で「理系」について御回答ください。

（所在地）

1. 北海道・東北 2. 関東（東京都以外） 3. 東京都 4. 中部 5. 近畿 6. 中国・四国 7. 九州・沖縄

（卒業対象学年の学生数）

1. 100名未満 2. 100名以上～500名未満 3. 500名以上～1,000名未満 4. 1,000名以上～2,000名未満
5. 2,000名以上～4,000名未満 6. 4,000名以上～

※大学院を設置する大学については「学部生＋大学院生（修士課程・専門職学位課程）」の卒業・修了対象学年の学生数を選択してください。

【インターンシップについて】

※今回のアンケートは就職・採用活動の一環として実施されているインターンシップの実態等を明らかにするために行うものですので、「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」で示されているインターンシップだけではなく、インターンシップという名称で実施されている活動についてご記入ください。

(問1) 貴学の卒業年次の学生について、インターンシップへの参加期間ごとに、学生の割合を教えてください。(各肢単一回答)

①0～2割未満 ②2割以上～5割未満 ③5割以上～8割未満 ④8割以上の4段階。

・参加していない

・1日

・2日

・3日以上1週間未満

・1週間以上2週間未満

・2週間以上1カ月未満

・1カ月以上3カ月未満

・3カ月以上

(問2) 1日～1週間未満のインターンシップに参加することで、大学での授業への参加及び履修の時間数はどのように変化しましたか。(単一回答)

①大幅に減った ②やや減った ③変化なし ④やや増えた ⑤大幅に増えた

(問3) 1日～1週間未満のインターンシップに参加することで、学生の、大学での授業への参加及び履修といった学習行動などが、どのように変化しましたか。次の各問にそれぞれ以下の①～⑤でお答えください。(各肢単一回答)

①あてはまる、②ややあてはまる、③どちらともいえない、④ややあてはまらない、⑤あてはまらないの5段階。

- ・大学での授業への参加及び履修の時間が増えた
- ・興味関心のある内容が絞られ(変わり)、履修する科目の傾向が変わった
- ・興味関心のある内容に対する学修時間が増えた
- ・大学外での学習行動(例えば、読書の機会や講演の聴取など)が増えた
- ・企業をはじめとした社会の仕組みへの関心が高まった
- ・資格試験などへの取組み意欲が増えた
- ・社会人などとの交流の機会が増えた
- ・自らのキャリア観が明確になった
- ・自らのキャリアにおいて優先したいことが明確になった
- ・クラブ活動もしくはサークル活動への参加時間が増えた
- ・アルバイトへの参加時間が増えた
- ・ボランティアへの参加意欲が増えた
- ・就職活動に対してネガティブなイメージを持った

(問4) 1日～1週間未満のインターンシップに参加した学生と参加していない学生と比較して、その後どのような行動の変化がありましたか。(単一回答)

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

①授業への取組姿勢が高い ②授業等での成績が高い ③特に差はない

(問5) 1週間～2週間未満のインターンシップに参加することで、大学での授業への参加及び履修の時間数はどのように変化しましたか。(単一回答)

①大幅に減った ②やや減った ③変化なし ④やや増えた ⑤大幅に増えた

(問6) 1週間～2週間未満のインターンシップに参加することで、学生の、大学での授業への参加及び履修といった学習行動などが、どのように変化しましたか。次の各問にそれぞれ以下の①～⑤でお答えください。(各肢単一回答)

①あてはまる、②ややあてはまる、③どちらともいえない、④ややあてはまらない、⑤あてはまらないの5段階。

- ・大学での授業への参加及び履修の時間が増えた
- ・興味関心のある内容が絞られ(変わり)、履修する科目の傾向が変わった
- ・興味関心のある内容に対する学修時間が増えた
- ・大学外での学習行動(例えば、読書の機会や講演の聴取など)が増えた
- ・企業をはじめとした社会の仕組みへの関心が高まった
- ・資格試験などへの取組み意欲が増えた
- ・社会人などとの交流の機会が増えた
- ・自らのキャリア観が明確になった
- ・自らのキャリアにおいて優先したいことが明確になった
- ・クラブ活動もしくはサークル活動への参加時間が増えた
- ・アルバイトへの参加時間が増えた
- ・ボランティアへの参加意欲が増えた
- ・就職活動に対してネガティブなイメージを持った

(問7) 1週間～2週間未満のインターンシップに参加した学生と参加していない学生と比較して、その後どのような行動の変化がありましたか。(単一回答)

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

①授業への取組姿勢が高い ②授業等での成績が高い ③特に差はない

(問8) 2週間～3カ月未満のインターンシップに参加することで、大学での授業への参加及び履修の時間数はどのように変化しましたか。(単一回答)

①大幅に減った ②やや減った ③変化なし ④やや増えた ⑤大幅に増えた

(問9) 2週間～3カ月未満のインターンシップに参加することで、学生の、大学での授業への参加及び履修といった学習行動などが、どのように変化しましたか。次の各問にそれぞれ以下の①～⑤でお答えください。(各肢単一回答)

①あてはまる、②ややあてはまる、③どちらともいえない、④ややあてはまらない、⑤あてはまらないの5段階。

- ・大学での授業への参加及び履修の時間が増えた
- ・興味関心のある内容が絞られ(変わり)、履修する科目の傾向が変わった
- ・興味関心のある内容に対する学修時間が増えた
- ・大学外での学習行動(例えば、読書の機会や講演の聴取など)が増えた
- ・企業をはじめとした社会の仕組みへの関心が高まった
- ・資格試験などへの取組み意欲が増えた
- ・社会人などとの交流の機会が増えた
- ・自らのキャリア観が明確になった

- ・自らのキャリアにおいて優先したいことが明確になった
- ・クラブ活動もしくはサークル活動への参加時間が増えた
- ・アルバイトへの参加時間が増えた
- ・ボランティアへの参加意欲が増えた
- ・就職活動に対してネガティブなイメージを持った

(問10) 2週間～3カ月未満のインターンシップに参加した学生と参加していない学生と比較して、その後どのような行動の変化がありましたか。(単一回答)

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

- ①授業への取組姿勢が高い ②授業等での成績が高い ③特に差はない

(問11) 3カ月以上のインターンシップに参加することで、大学での授業への参加及び履修の時間数はどのように変化しましたか。(単一回答)

- ①大幅に減った ②やや減った ③変化なし ④やや増えた ⑤大幅に増えた

(問12) 3カ月以上のインターンシップに参加することで、学生の、大学での授業への参加及び履修といった学習行動などが、どのように変化しましたか。次の各問にそれぞれ以下の①～⑤でお答えください。(各肢単一回答)

①あてはまる、②ややあてはまる、③どちらともいえない、④ややあてはまらない、⑤あてはまらないの5段階。

- ・大学での授業への参加及び履修の時間が増えた
- ・興味関心のある内容が絞られ(変わり)、履修する科目の傾向が変わった
- ・興味関心のある内容に対する学修時間が増えた
- ・大学外での学習行動(例えば、読書の機会や講演の聴取など)が増えた
- ・企業をはじめとした社会の仕組みへの関心が高まった
- ・資格試験などへの取組み意欲が増えた
- ・社会人などとの交流の機会が増えた
- ・自らのキャリア観が明確になった
- ・自らのキャリアにおいて優先したいことが明確になった
- ・クラブ活動もしくはサークル活動への参加時間が増えた
- ・アルバイトへの参加時間が増えた
- ・ボランティアへの参加意欲が増えた
- ・就職活動に対してネガティブなイメージを持った

(問13) 3カ月以上のインターンシップに参加した学生と参加していない学生と比較して、その後どのような行動の変化がありましたか。(単一回答)

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

- ①授業への取組姿勢が高い ②授業等での成績が高い ③特に差はない

(問14) 学生にとって教育的効果の高いインターンシップとはどのような内容を有するものと考えますか。
※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

※ご意見をご記入ください

文系：

理系：

(問15) 問7の教育的効果の高いインターンシップの適切な実施期間はどのくらいと考えますか。(単一回答)
※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

- ①1日 ②2日 ③3日以上1週間未満 ④1週間以上2週間未満 ⑤2週間以上1カ月未満
⑥1カ月以上3カ月未満 ⑦3カ月以上 ⑧分からない

(問16) 教育的効果の高いインターンシップを受けた学生が、その後どのような行動の変化がありましたか。(単一回答)

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

- ①授業への取組が積極的になった ②授業等での成績が上昇した ③特に変化はなかった

(問17) 上記の学生とその他のインターンシップに参加した学生と比較して、その後のどのような行動の変化がありましたか。(単一回答)

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

- ①授業への取組姿勢が高い ②授業等での成績が高い ③特に差はない

(その他)

(問18) 大学での学修へ良い影響(大学で学んだ内容をインターンシップで活かすとともに、今後大学で学ぶ内容を決定する)をもたらすために、望ましいインターンシップの時期はいつですか。(単一回答)

- ①大学2年生以前 ②大学3年生4～6月 ③大学3年生7～9月 ④大学3年生10～12月
⑤大学3年生1～3月 ⑥大学4年生4～6月 ⑦大学4年生7～9月 ⑧大学4年生10～12月
⑨大学4年生1～3月 ⑩大学院1年生4～6月 ⑪大学院1年生7～9月
⑫大学院1年生10～12月 ⑬大学院1年生1～3月 ⑭大学院2年生4～6月
⑮大学院2年生7～9月 ⑯大学院2年生10～12月 ⑰大学院2年生1～3月 ⑱卒業後 ⑲分からない

(問19) インターンシップが採用選考活動そのものとして実施されとした場合、その参加において、どのような条件が必要になると思いますか。(単一回答)

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

- ①大学で優秀な成績を修めている ②留学やボランティア活動等の多様な経験
③インターンシップの内容を大学が関与して構築 ④条件はいらない ⑤わからない

(問20) 貴学のインターンシップは、今後、どのような方向に重点を置いていこうとお考えですか。

☐ 拡大 又は 縮小 して実施

☐ 正規の教育課程として実施 又は 正規の教育課程外として実施（または正規の教育課程及び正規の教育課程外両方で実施）

☐ (拡大の場合) 長期(5営業日以上) 又は 短期(5営業日未満) のいずれを中心として実施するか

※文系・理系両方の学部がある場合には、それぞれ文系・理系に分けて記入ください。

※ご意見をご記入ください

文系：

理系：

(問21) その他、インターンシップを実施、運営するにあたっての課題等、ご意見、お考えがありましたらお書きください。

※ご意見をご記入ください

*質問は以上です。ご協力ありがとうございました。